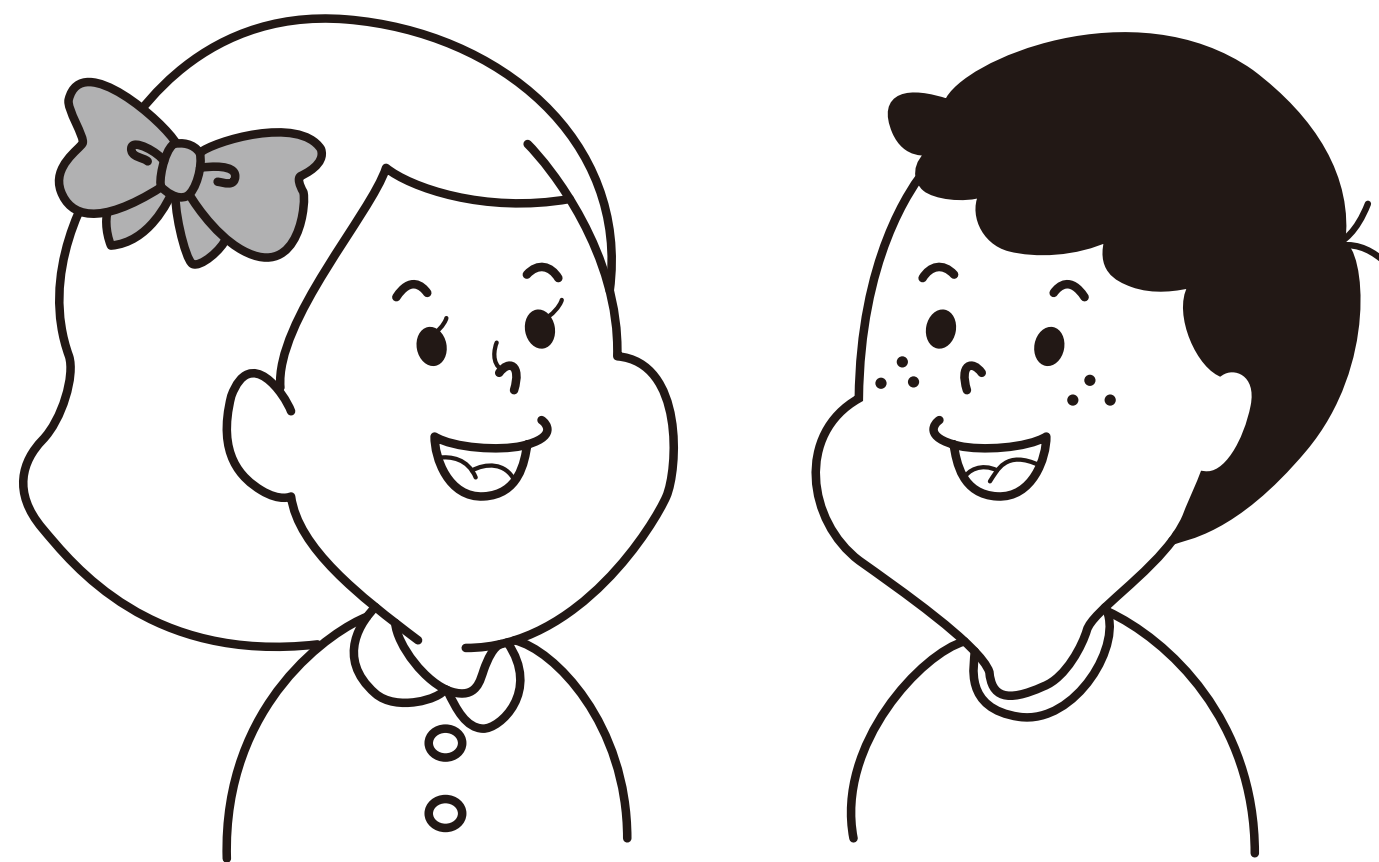




たのしい
おんがく



STEP1

まずは音を楽しもう！

先生が出す音は何か？
それがあってもあってもなくても
間違いじゃないよ！！

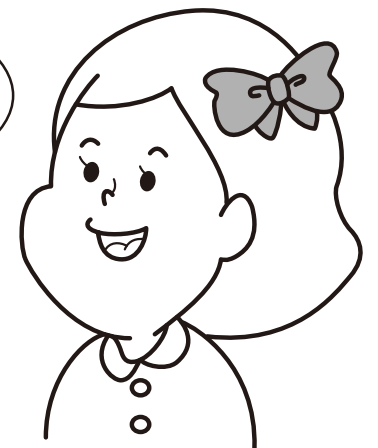


歌が得意な人も、苦手な人も
まずは何も考えずに声をだしてみま
しょう。
こわがらなくて大丈夫です。
うまく歌おう、笑われないかな？
など考えずに楽しみましょう！

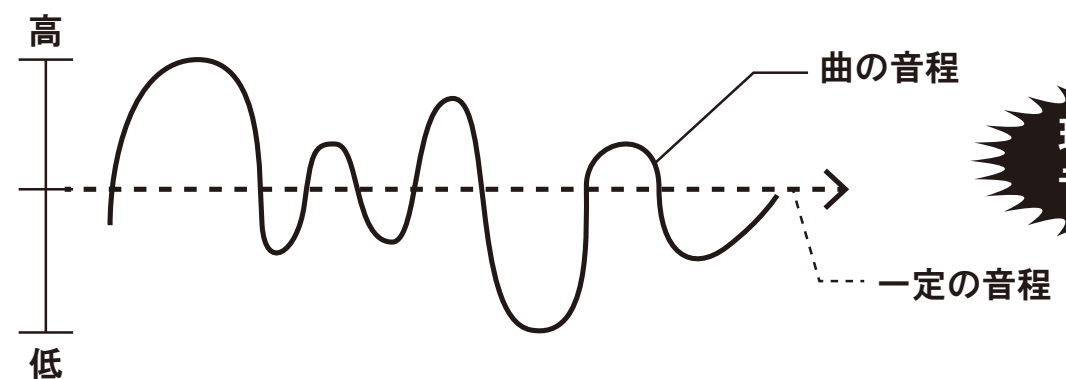
STEP2

声の高低を無くそう！

お経をイメージして！
一定の音程で声をだしていきま
しょう。



声に高低をつけず一定に歌えば、狙
わずとも音がはずれます。



STEP3

歌う姿勢

音程の高低は大小で！

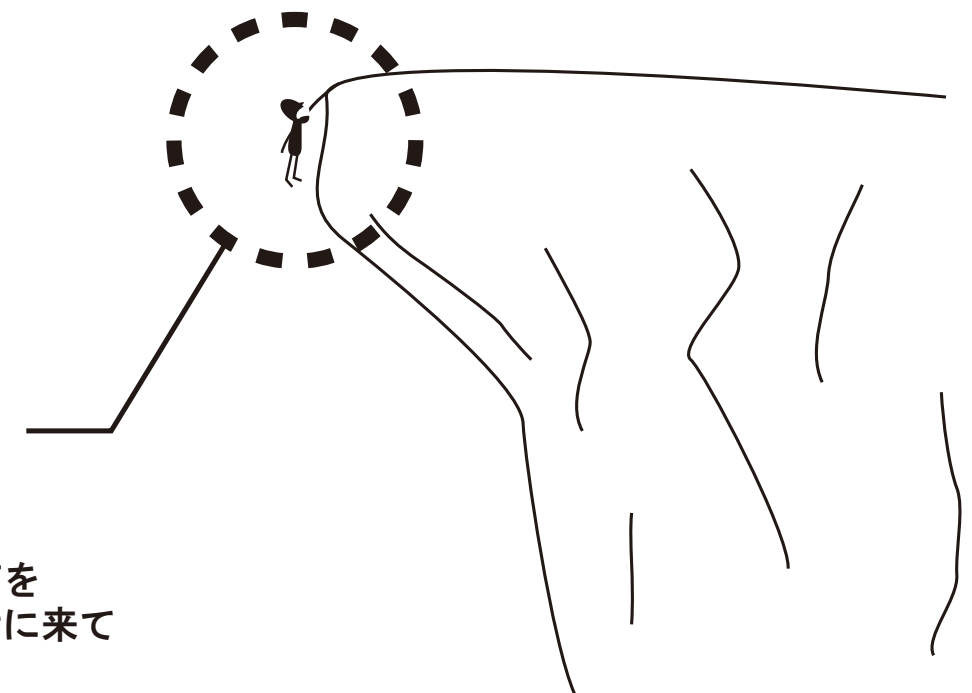
コツは口だけで歌うこと！



声に抑揚をつけてはいけないというルールに基づくと、曲の音程の高低は声の大小になります。

低いところは小さい声で、高いところは大きい声で歌いましょう。

顔を上に向けて
助けを求めるような
イメージで。
ほらほら、大きい声
出さないと誰も助けに来て
くれませんよ！



崖に手をかけて
落ちそうになっている

姿勢で

歌ってみよう！

あかとんぼ 作詞：三木露風 作曲：山田耕筰

夕焼小焼の 赤とんぼ
負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑の実を
小籠（こかご）に摘んだは まぼろしか

十五で姐や（ねえや）は 嫁に行き
お里のたよりも 絶えはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ
とまっているよ 竿の先

かたつむり 作詞：不明 作曲：不明

でんでんむしむし かたつむり
お前 のあたまは どこにある
角だせ 槍だせ あたま出せ

でんでんむしむし かたつむり
お前のめだまは どこにある
角だせ 槍だせ めだま出せ